



### マスク姿で水辺体験

「コロナにまけない！淀川まるごと体験会」が点野地区の河川公園で行われ、小学生30人がカヌーなど水辺での体験を楽しみました。

今年は新型コロナウイルス感染症対策として3グループに分け、体験者の数を減らしてねや川水辺クラブなどで作る実行委員会が開催。カヌー体験では子どもたちがライフジャケットにマスク姿で乗り込み、懸命にパドルをこいでいました。



### 寝屋川市駅に七色のアーチ

8月27日、夕立が降った後の寝屋川市駅上空にきれいな虹が見られました。

突然の強い雨に戸惑ったのも束の間、雲の隙間からのぞいた虹に、辺りの人たちは思わず顔がほころんだようでした。学校や仕事帰りの人たちを「お疲れさま」と癒してくれているようですね。

### 同志社香里が 高校ダンス日本一 2年ぶり6回目



第13回日本高校ダンス部選手権全国大会のビッグクラス部門で同志社香里高校が優勝し、市役所を訪れた部員たちが日本一を報告しました。

「逆境を乗り越えて前進する」をテーマに、チーム人数が13人以上のビッグクラスに参加。コロナ禍で2か月間練習できなかった思いを2分

20秒の演技に込め、2年ぶり6回目の優勝に輝きました。

3年生で部長の梶浦麻椰（かじうら まや）さんは「開催が危ぶまれていた中で憧れのステージに立てて嬉しかった。諦めずに練習してきた本当によかった」と喜びをかみしめていました。



### いしぶみ 碑

#### 小西翁頌徳碑 (明和一丁目)

旧水本村の小西一也村長の功績をたたえる碑で、昭和36年に寝屋川市との合併を記念して建立されました。「明和西」の交差点から南へ少し下って左に入ったところにあります。小西氏は現在の兵庫県たつの市生まれ。明治27年に水本村役場に入り、助役を経て42年に村長に。昭和22年までの半世紀余りにわたって村政に尽くし、76歳で亡くなりました。

碑には「疲弊甚だしかつた農村振興に心血を注ぎ(略)全住民敬慕の的となる(略)生前翁が理想とされた(略)寝屋川市との合併を記念にその治績をこの碑に刻む」とあります。小西氏は西方寺にやはり顕彰の石碑がある小西甚平氏の娘婿で、親子二代にわたって村への功績がたたえられました。村民の敬慕の気持ちが続いてきます。



### 住宅街の 庭先にバナナ たわわ

南国の果物のバナナが、市内の民家の庭先で緑色の実を付けてきました。

国内でも育つ種類で、2年前に植えた苗が約3mに成長。8月に初めて花が咲き、たわわに実を付けました。庭にはブドウやキウイなど約20種類の果樹も植

えられており、実りの秋に今年はバナナも仲間入り。「黄色く熟すのが楽しみ」と心待ちにしています。



### じいじばあば、いつもありがとう 敬老の日のプレゼント作り

大阪聖母保育園子育て支援センターで9月8日に行われた「なかよし広場」では、6組の親子が敬老の日のプレゼント作りにチャレンジしました。色とりどりのスタンプで仕上げたカードに手形や写真を貼り付けると、心のコもったオリジナルプレゼントの完成。「じいじとばあばにあげる!」と、子どもたちは笑顔を見せました。お孫さんの気持ちが届きますように。